

こども家庭庁において、こども施策についてEBPMシートを作成する。
こども家庭審議会において、EBPMシートを活用しながら、こども施策の実施状況の検証・評価を行い、次年度のこどもまんなか実行計画策定に繋げる。

【EBPMシートの作成（こども家庭庁）】

- ・EBPM（エビデンスに基づく政策立案）の観点から、事業の進捗や効果について成果目標に照らした点検を行い、事業の改善、見直しに繋げる。
- ・令和6年度では、こども家庭庁内の事業について、外部有識者に講評をいただきつつ、EBPMシートを作成。



【各分科会・部会で議論】

各分科会・部会において、所掌事務について、こどもまんなか実行計画2025策定に向けての議論と一体的に、EBPMシートを活用した検証・評価を行う。

【基本政策部会で審議】

各分科会・部会の意見、こども・若者からの意見を基に、全体をとおしての議論を行う。

基本政策部会において、こども家庭審議会としての
こどもまんなか実行計画2025への意見を取りまとめ、政府に提言

(参考)こども施策のPDCAの回し方について

- こども家庭審議会において、施策の実施状況等を検証・評価し、毎年6月頃を目途に、こども政策推進会議において「こどもまんなか実行計画」を改定し、関係府省庁の予算概算要求等に反映することで、継続的に施策の点検と見直しを図る。
 - 「こどもまんなか実行計画」の実施状況とその効果、こども大綱に掲げた数値目標と指標の状況、社会情勢の変化等を踏まえ、おおむね5年後を目途に、こども大綱を見直す。
- ※PDCAすべての過程において、EBPMの手法を用いた議論、検証等を行う。

